

研究課題名	急性期アテローム血栓性脳梗塞患者における糖尿病の感染症発症に関する検討
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 内分泌代謝科 氏名 榎本 圭佑
研究期間	臨床研究承認日～2025年7月31日
研究の意義・目的	脳卒中治療ガイドラインでは脳梗塞急性期では感染症の発症リスクが高く、感染症が発症した患者では機能予後に影響すると記載されている。本研究では急性期アテローム血栓性脳梗塞患者における感染症の発症への糖尿病の関与を明らかにしすることを目的としている。今後急性期脳梗塞患者の血糖コントロールを行うことにより脳梗塞患者の機能予後の改善につなげることを目標としている。
研究の方法 (対象期間含む)	2018年4月から2024年3月におけるアテローム血栓性脳梗塞の病名で入院した患者の臨床データを後ろ向きにカルテから抽出し、解析する。
①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む) ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目 ③利用する者の範囲 ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称	①患者の神経所見、血液検査データから感染症の発症の有無に関して解析を行う。 ②年齢、性別、NIHSS、治療内容、画像検査、血液検査、感染症発症の有無など。 2018年4月～2024年3月に当院でアテローム血栓性脳梗塞と診断された患者。 ③武蔵野赤十字病院 内分泌代謝科 研究責任者、共同研究者 ④武蔵野赤十字病院 内分泌代謝科 榎本 圭佑
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 内分泌代謝科 氏名 榎本 圭佑 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6771 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525

